



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本ギア工業株式会社

コード番号 6356 URL <https://www.nippon-gear.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺田 治夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 林 秀樹

TEL 03-6363-3170

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,000	31.5	1,631	147.4	1,664	142.2	1,122	123.9
2023年3月期第3四半期	5,323	2.0	659	ー	686	ー	501	ー

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	78.86	ー
2023年3月期第3四半期	35.23	35.22

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	14,100	10,584	75.1	743.45
2023年3月期	12,716	9,439	74.2	663.03

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 10,584百万円 2023年3月期 9,439百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	2.00	ー	4.00	6.00
2024年3月期	ー	3.00	ー		
2024年3月期 (予想)				3.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	11.7	1,460	51.4	1,500	50.1	1,000	46.0	70.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	14,280,000株	2023年3月期	14,280,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	42,577株	2023年3月期	42,526株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	14,237,429株	2023年3月期3Q	14,237,767株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(会計上の見積りの変更) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、資源価格の高騰や物価高に加え、世界的な金融引き締めが国内経済に与える影響など先行き不透明感はありましたが、企業の業況判断も改善するなど景気は緩やかな持ち直しが続きました。然しながら中国経済の停滞、長期化するウクライナ情勢に加えて円安の進行などの外部要因により、景気の先行きは未だ不透明な状況で推移しております。

当第3四半期累計期間の受注高は、73億83百万円（前年同期比0.3%増）、売上高は、70億円（前年同期比31.5%増）、受注残高は、51億61百万円（前事業年度末比8.0%増）となりました。

損益面につきましては、売上原価が36億92百万円（前年同期比18.7%増）、販売費及び一般管理費は、16億75百万円（前年同期比7.9%増）となりました。これにより、営業利益は16億31百万円（前年同期比147.4%増）、経常利益は16億64百万円（前年同期比142.2%増）、四半期純利益は11億22百万円（前年同期比123.9%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

#### ①歯車及び歯車装置事業

##### a. バルブ・アクチュエータ

受注高は火力発電所、石油・ガス向けが増加したことより、前年同期比0.7%増加いたしました。売上高は原子力発電所、火力発電所、上下水道向けが増加したことにより、前年同期比38.2%増加いたしました。

##### b. ジャッキ

受注高は火力発電所、鉄鋼向けが減少したことにより、前年同期比11.0%減少いたしました。売上高は上下水道向けが増加したことにより、前年同期比11.2%増加いたしました。

##### c. その他増減速機

受注高は火力発電所、紙・パルプ向けが増加したことにより、前年同期比1.8%増加いたしました。売上高は火力発電所、化学向けが増加したことより、前年同期比32.8%増加いたしました。

##### d. 歯車

受注高は石油・ガス、化学向けが増加したことにより、前年同期比1.7%増加いたしました。売上高は産業機械用が増加したことにより、前年同期比14.3%増加いたしました。

#### ②工事業

受注高は火力発電所、原子力発電所向けが増加したことにより、前年同期比3.8%増加いたしました。売上高は火力発電所、石油・ガス向けが増加したことにより、前年同期比35.5%増加いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における財政状態につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ11億78百万円増加し104億87百万円となりました。これは主に現金及び預金が3億39百万円、売上債権等が5億57百万円、棚卸資産が2億58百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ2億6百万円増加し36億13百万円となりました。これは主に前払年金費用が19百万円減少いたしました。投資有価証券が1億79百万円、有形固定資産が44百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ2億83百万円増加し28億24百万円となりました。これは主に賞与引当金が1億5百万円減少いたしました。未払法人税等が59百万円、仕入債務が3億7百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ44百万円減少し6億90百万円となりました。これは主に長期借入金が1億10百万円減少したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ11億44百万円増加し105億84百万円となりました。これは主に利益剰余金が10億23百万円、その他有価証券評価差額金が1億21百万円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の実績値が2023年10月27日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想を上回っておりますが、現時点では売上予想・費用発生予想が困難なことから利益を合理的に算定できないため業績予想は変更しておりません。今後、利益予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,303,292	4,643,178
受取手形、売掛金及び契約資産	1,986,193	2,262,582
電子記録債権	1,020,541	1,301,180
商品及び製品	262,630	245,955
仕掛品	397,811	492,081
原材料及び貯蔵品	1,276,567	1,457,804
その他	62,133	84,399
流動資産合計	9,309,170	10,487,182
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,013,291	1,013,291
その他(純額)	611,306	656,293
有形固定資産合計	1,624,597	1,669,584
無形固定資産	119,319	123,236
投資その他の資産		
投資有価証券	666,109	845,815
前払年金費用	922,146	902,166
その他	79,411	76,867
貸倒引当金	△4,560	△4,540
投資その他の資産合計	1,663,107	1,820,309
固定資産合計	3,407,024	3,613,130
資産合計	12,716,194	14,100,312
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	420,700	591,993
電子記録債務	762,832	899,523
1年内返済予定の長期借入金	142,877	146,812
未払法人税等	322,238	381,935
賞与引当金	209,398	103,661
その他	683,420	701,053
流動負債合計	2,541,466	2,824,978
固定負債		
長期借入金	366,464	256,155
退職給付引当金	1,475	1,358
資産除去債務	167,042	167,177
その他	199,849	265,816
固定負債合計	734,831	690,507
負債合計	3,276,297	3,515,486

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金	844,542	844,542
利益剰余金	6,972,910	7,995,959
自己株式	△15,638	△15,664
株主資本合計	9,190,614	10,213,637
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	249,282	371,189
評価・換算差額等合計	249,282	371,189
純資産合計	9,439,896	10,584,826
負債純資産合計	12,716,194	14,100,312

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,323,235	7,000,059
売上原価	3,110,493	3,692,728
売上総利益	2,212,742	3,307,330
販売費及び一般管理費	1,552,977	1,675,356
営業利益	659,764	1,631,974
営業外収益		
受取利息	9	13
受取配当金	18,614	22,137
出向者負担金	8,089	13,371
その他	5,254	4,560
営業外収益合計	31,968	40,082
営業外費用		
支払利息	3,239	1,916
支払手数料	1,125	1,120
契約解約損	-	2,325
その他	395	2,632
営業外費用合計	4,759	7,994
経常利益	686,973	1,664,062
特別利益		
投資有価証券売却益	421	-
退職給付に係る数理差異償却益	65,282	-
新株予約権戻入益	1,213	-
特別利益合計	66,916	-
税引前四半期純利益	753,890	1,664,062
法人税等	252,349	541,351
四半期純利益	501,540	1,122,711

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期貸借対照表)

従来、「流動資産」の「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めていた「電子記録債権」及び、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に含めていた「電子記録債務」は、金額的重要性が増したため、第1四半期会計期間より独立掲記することとしました。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	3,987,322	899,305	4,886,628
一定の期間にわたり移転される財	—	436,607	436,607
顧客との契約から生じる収益	3,987,322	1,335,912	5,323,235
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,987,322	1,335,912	5,323,235
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,987,322	1,335,912	5,323,235
セグメント利益	417,906	241,857	659,764

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



Ⅱ 当第3四半期累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	5,189,390	1,235,476	6,424,866
一定の期間にわたり移転される財	—	575,192	575,192
顧客との契約から生じる収益	5,189,390	1,810,669	7,000,059
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	5,189,390	1,810,669	7,000,059
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,189,390	1,810,669	7,000,059
セグメント利益	990,134	641,839	1,631,974

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。